

『知っていますか？ 受動喫煙の害』



喫煙は吸っている本人だけではなく、周囲の人の健康に悪影響を及ぼすことは知られていましたが、厚生労働省の「たばこ白書」によると、受動喫煙と病気の因果関係は科学的に明らかであることが報告されました。自分の健康はもちろん、一緒に働いている仲間や家族の健康のためにも、是非禁煙に取組みましょう。

大人への影響

子供への影響



胎児への影響



厚生労働省「喫煙と健康 喫煙の健康影響に関する検討会報告書」より

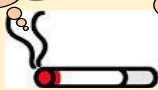
受動喫煙の害

たばこの煙は、副流煙のほうが有害物質の含有量のはるかに多い

(主流煙を1とした場合)

ニコチン2.8倍
一酸化炭素4.7倍
アンモニア46倍

副流煙



主流煙

受動喫煙による3大死因の死亡リスク

受動喫煙により非喫煙者が**心筋梗塞・脳卒中・肺がん**で死亡するリスクが高くなります

心筋梗塞死1.2倍

脳卒中死 1.8倍

肺がん死1.2倍

サードハンドスモーク (三次喫煙)

一次喫煙	たばこを吸う人が主流煙を吸い込むこと	ファーストハンドスモーク
二次喫煙	たばこを吸わないが、他人の喫煙により生じた副流煙や吐き出した煙により、有害物質を吸い込むこと	セカンドハンドスモーク (受動喫煙)
三次喫煙	喫煙者が今はたばこを吸っていないくても、吸い終わった後の呼気からでる有害成分を吸い込むこと また、たばこの煙が消えた後、壁やカーペット、カーテン、衣類、家具、ホコリ、髪などに付着したたばこの有害物質を吸い込むこと	サードハンドスモーク